拝啓　年の瀬を迎え、寒さも一段と厳しくなってまいりましたが、（皆様には）お変わりなくお過ごしのご様子、何よりのことと存じます。

　さて、このたびはお心づかい［結構なお歳暮の品］を頂戴し、誠にありがとうございます。◯◯様には、いつも何かとお世話になりながら、さらにお気づかいいただきまして大変恐縮しております。

　まだまだ寒さの続く折、ご自愛の上、幸多き新年をお迎えくださいますようお祈り申し上げます［幸多き新年をお迎えください］。

　まずは、略儀ながら書中をもちましてお礼申し上げます。

敬具